

令和 7 年度（2025 年度）芦北地域保健医療推進協議会救急医療専門部会

1 日 時：令和 8 年（2026 年）1 月 23 日（金）午後 2 時 30 分～

2 場 所：水俣保健所 2 階 会議室

3 出席者：救急医療専門部会委員 11 名（代理出席含む）
事務局 4 名 計 15 名

4 議 題：（1）救急告示病院の更新について
（2）救急活動の概況について
（3）健康危機管理に関する取組状況について

5 概 要：

【議題 1】令和 8 年（2026 年）2 月 11 日で期限を迎える国保水俣市立総合医療センター及び医療法人岡部病院の更新について、更新申出書をもとに協議。
2 病院とも救急告示病院として適当であるとの判断。

【議題 2】水俣芦北広域行政組合消防本部 寺川警防課長から令和 7 年の活動概況について報告。

○救急隊 4 隊 47 人の隊員が活動中

○救急出場状況

	令和 6 年 (2024 年)	令和 7 年 (2025 年)
救急出場件数	2,524 件	2,500 件
軽症者割合	38.1%	36.5%

・ 出場種別では、急病（62.1%）・一般負傷（16.5%）が全体の約 8 割を占める。

○心肺停止搬送状況

	令和 6 年 (2024 年)	令和 7 年 (2025 年)
出動	110 件	100 件
うち搬送	62 件	62 件
うち心肺再開	11 例	14 例

○救急救命講習実施状況（令和 7 年）

種別	講習回数	受講者（男性）	受講者（女性）	受講者（計）
上級救命講習会	0	0	0	0
普通救命講習会	21	269	178	447
一般救急講習会	63	414	561	975
計	84	683	739	1,422

・ 令和 4 年 6 月からは、e-ラーニング（WEB 講習）を活用した講習会を開始し、住民に対する応急手当の普及に努めている。

○防災ヘリ・ドクターヘリ運用状況（令和7年）

	現場救急	転院搬送	救助	合計
防災ヘリ	2件	8件	0件	10件
ドクターヘリ	7件	4件	—	11件
合計	9件	12件	0件	21件

- ・ヘリの利用は、重症患者で搬送を急ぐ場合や、長距離の搬送で患者に負担がかからないための有効な搬送手段として活用している状況。
- ・令和7年中は、防災ヘリ（7事案）、ドクターヘリ（3事案）が消防本部ヘリポートを離発着場として活用している。

【議題3】健康危機管理に関する取組状況について、事務局から説明。

○県における健康危機管理体制の概要

○第8次熊本県保健医療計画における健康危機管理に関する体制の概要

○エボラ出血熱患者搬送訓練の実施

- ・水俣芦北広域行政事務組合消防本部と県において締結したエボラ出血熱患者等の移送に関する協定に基づき、訓練を実施することとしている。今年度は、令和8年（2026年）2月25日に水俣芦北広域行政事務組合消防本部・国保水俣市立総合医療センターと連携して実施予定。

○鳥インフルエンザ・災害の発生に備えた研修・訓練の実施

○新型コロナウイルス・インフルエンザの発生状況について共有